

令和3年6月16日

一般社団法人 日本台湾親善協会
事務局

会員各位

令和3年度第72回通常総会終了の報告

拝啓 青葉若葉の候、会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、去る5月24日に開催しました当協会の第72回通常総会は各位のご協力を得まして、下記の通り全議案を滞りなく承認可決致しました。

就きましては、今後とも、会員一同並びに関係各位の協力のもとに、総会決議に基づき、各種の事業活動を一段と活発に進めてまいり所存でございます。

何卒、尚一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

先ずは、総会終了のご報告方々ご挨拶申し上げます。

敬具

記

(出席者) 160名(委任状を含む) 定款第15条第1項の規定により適法である旨を事務局より報告。

衛藤征士郎氏が議長に選出され総会議事に入った。

議事録署名人選出の件について議長が計り、

張建国、森康郎氏両名が選出されました。

(決議事項)

第一号議案 令和2年度事業報告承認の件

第二号議案 令和2年度収支決算報告承認の件

以上の各議案について監査報告がなされ、それぞれ報告書の通り承認可決されました。

第三号議案 理事補充選任の件

加藤光淑、岩本山起子氏2名が選出されました、経過報告がなされ、承認可決されました。

その他 事項報告

「令和3年度事業計画」並びに「令和3年度予算」につきましては、新法人法により理事会承認事項となり4月23日第1回理事会において承認されましたこと報告しました。

令和2年度事業報告書

〔令和2年4月1日から令和3年3月31日まで〕

会員の皆様におかれまして、日頃日本台湾の友好親善発展のため当協会の事業活動にご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

2020年我が国のみならず全世界が新型コロナウイルス感染症の感染拡大翻弄される一年となりました。新型コロナウイルス感染症により、多大な影響を受けていらっしゃる方々に心よりお見舞い申し上げます。

当協会が本年度の事業計画に基づいて実施した各種事業活動について、その主な事項をご報告申し上げます。

1. 組織の強化及び会員の増強

新法人への移行9年目を迎え、会員の増強並びに協会組織力の強化に努めた。

2. 会員の移動状況

新加入会員4名

3月31日現在会員総数316名

(個人、法人、賛助(理事、他)会員を含む)

3. 令和二年度新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為に恒例の事業(親善交流・文化活動、講演会、社会見学、日台親善の旅等)が一切出来ませんでした。

4. 会報「亜東」の発行

季刊「亜東」として年4回(春、夏、秋、新春の発行で各回1,000部、但し新春号200部増刷)会員他、関係各位に配布。

正味財産増減計算書
令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

法人名：一般社団法人 日本台湾親善協会
事業名：事業全体

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
經常収益			
受取会費	6,429,120	8,198,660	△1,769,540
個人会員受取会費	2,230,000	2,100,000	130,000
法人会員受取会費	4,199,120	4,070,000	129,120
交流活動協力金		2,028,660	△2,028,660
事業収益	1,290,000	3,025,000	△1,735,000
行事関係会費	450,000	2,115,000	△1,665,000
広告掲載	840,000	910,000	△70,000
雑収益	9	10	△1
受取利息	9	10	△1
經常収益計	7,719,129	11,223,670	△3,504,541
經常費用			
事業費	1,172,662	5,320,910	△4,148,248
行事費	446,156	2,327,553	△1,881,397
季刊亜東印刷費	726,506	863,791	△137,285
交流活動費		2,129,566	△2,129,566
管理費	5,480,227	5,655,771	△175,544
給料手当	2,570,690	2,496,570	74,120
会議費	124,785	66,033	58,752
旅費	264,000	270,340	△6,340
交通費	136,402	183,161	△46,759
事務消耗品費	216,370	293,675	△77,305
支払手数料	49,133	36,805	12,328
賃借料	1,884,330	1,922,276	△37,946
渉外費	148,617	299,231	△150,614
租税公課	85,900	87,680	△1,780
經常費用計	6,652,889	10,976,681	△4,323,792
当期經常増減額	1,066,240	246,989	819,251
經常外増減の部			
經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,066,240	246,989	819,251
一般正味財産期首残高	1,946,406	1,699,417	246,989
一般正味財産期末残高	3,012,646	1,946,406	1,066,240
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	3,012,646	1,946,406	1,066,240



会計監査報告書

一般社団法人 日本台湾親善協会

各 会 員 殿

令和3年4月23日

一般社団法人 日本台湾親善協会

監 事 鈴木慶 
監 事 李ハコル 

私たちは、令和2年4月1日から令和3年3月31日迄の会計年度における
会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監 査 意 見

- (1) 正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正な行為又は法令もしくは寄付行為に違反する重大な事実はないと認める。

令和3年度事業計画書

(案)

[令和3年4月1日～令和4年3月31日]

会議の開催

令和3年	4月	定例理事会
	5月	通常総会
	9月	定例理事会
	12月	定例理事会
4年	1月	定例理事会
	3月	定例理事会

事業

当法人は、民主主義と自由を信条とする台湾との政治、経済文化に関する調査 研究及び講演会、研究会の開催並びに研究資料の出版、及び会員相互の親睦を図ることを目的として、その目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 我が国と台湾との文化、芸術の相互の紹介
- (2) 我が国と台湾との経済協力の推進に必要な情報の 収集及び斡旋
- (3) 我が国に在住する台湾民の交流事業
- (4) 台湾からの在日留学生に対する交流事業
- (5) 季刊「亜東」として年4回（春、夏、秋、新春）発行、会員外、関係各位に配布（観光協会、中華学校、等）
- (6) 継続事業の推進、本件事業についてホームページ広報誌を活用し事業活動の広報に努め巾広く参加を呼びかける。
- (7) 後援、協賛事業の推進
友好団体との事業（講演会、研修会など）の後援、協賛を今後とも積極的に推進して行く。

前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業を実施する。

収 支 予 算 書 (案)

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日 (決算) まで

法人名：一般社団法人 日本台湾親善協会

事業名：事業全体

科 目	予 算 額	前年度決算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
事業活動収入				
会費収入	8,600,000	6,429,120	2,170,880	
個人会員会費収入	2,300,000	2,230,000	70,000	
法人会員会費収入	4,300,000	4,199,120	100,880	
交流活動協力金収入	2,000,000		2,000,000	
事業収入	2,900,000	1,290,000	1,610,000	
行事関係会費収入	2,000,000	450,000	1,550,000	
広告掲載収入	900,000	840,000	60,000	
雑収入	5	9	44	
受取利息収入	5	9	44	
事業活動収入計	11,500,005	7,719,129	3,780,876	
事業活動支出				
事業費支出	3,200,000	1,172,662	2,027,338	
行事費支出	450,000	446,156	3,844	
季刊並東印刷費支出	750,000	726,506	23,494	
交流活動費支出	2,000,000		2,000,000	
管理費支出	5,538,000	5,480,227	57,773	
給料手当支出	2,650,000	2,570,690	79,310	
会議費支出	125,000	124,785	215	
旅費交通費支出	270,000	264,000	6,000	
通信費支出	140,000	136,402	3,598	
事務消耗品費支出	180,000	216,370	△36,370	
支払手数料支出	48,000	49,133	△1,133	
賃借料支出	1,900,000	1,884,330	15,670	
渉外費支出	150,000	148,617	1,383	
租税公課支出	75,000	85,900	△10,900	
事業活動支出計	8,738,000	6,652,889	2,085,111	
事業活動収支差額	2,762,005	1,066,240	1,695,765	
II 投資活動収支の部				
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	2,762,005	1,066,240	1,695,765	
前期繰越収支差額	3,012,646	1,946,406	1,066,240	
次期繰越収支差額	5,774,651	3,012,646	2,762,005	